

平成30年度青年教職員研究大会

- 1 主催 愛媛県教育研究協議会
- 2 期日 平成30年11月17日(土) 10:00~15:30
- 3 会場 エスポワール愛媛文教会館
- 4 参加者 青年教職員代表等 72名
- 5 目的 学校教育活動の中核となるべき青年教職員として、愛媛の教育の未来を展望し、そのあるべき姿を求める。
- 6 大会テーマ 「今、青年教職員としてできること」
- 7 大会日程・内容
 - (1) 開会行事
 - (2) 青年部活動報告
中予青年教職員研修会(INGプロジェクト) 東予青年教職員研修会(INGプロジェクト)
 - (3) パネルトーク
テーマ 「日本のよさ」
パネラー 学習塾塾長、青年海外協力隊OG、愛教研伊予支部青年部長
 - (4) ワークショップ
テーマ 「こんな研究大会がいい」 11グループで実施
 - (5) 指導助言 愛教研組織局長
 - (6) 閉会行事
- 8 参加者の声(アンケートより)
 - 活動報告を聞いて、各支部の地域の特性に合った取り組みがされていて面白かった。愛媛の自然資源、観光資源を若い先生方が体験してよさを学べるのがいいなと思った。とても楽しそう
で親交が深まりそうだ。他支部での活動を聞くことができ、有意義であった。
 - パネルトークでは、特に海外での経験など自分とは異なる視点での話を聞いて、たいへん参考
になった。また、様々な立場での意見が大変参考になった。環境が異なっても、教育に対する
熱意を忘れないということが大切だと思った。
 - 同じ教育についても、異業種でテーマトークをするのは面白いと感じた。生活力と学力と自分
を認めてもらえる場が生き生きとした人間をつくると思った。バランスよく身に付けられるよ
うに、子どもたちとかかわりたい。
 - ワークショップは、教諭、事務職員という校種、職種の違う先生方とワークショップができて
よい機会だった。内容は難しかったが、様々な考え方や先生方の仕事に対する思いを感じて元
気が出た。
 - ワークショップはとても楽しかった。テーマがあってそれについて話すのはいいと思う。聞く
だけの研修はどこでもできるので、せっかくなら県内のいろいろな先生と交流しながら研修し
ていきたい。

